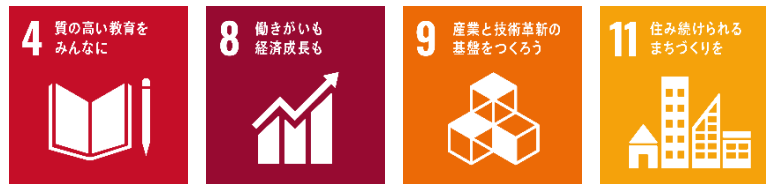


経営戦略および地域活性化における目標を実現できる人材の育成



経営戦略を実現する人材の育成と IT 経営 および 地域活性化を目指した IT 経営の活用

研究内容

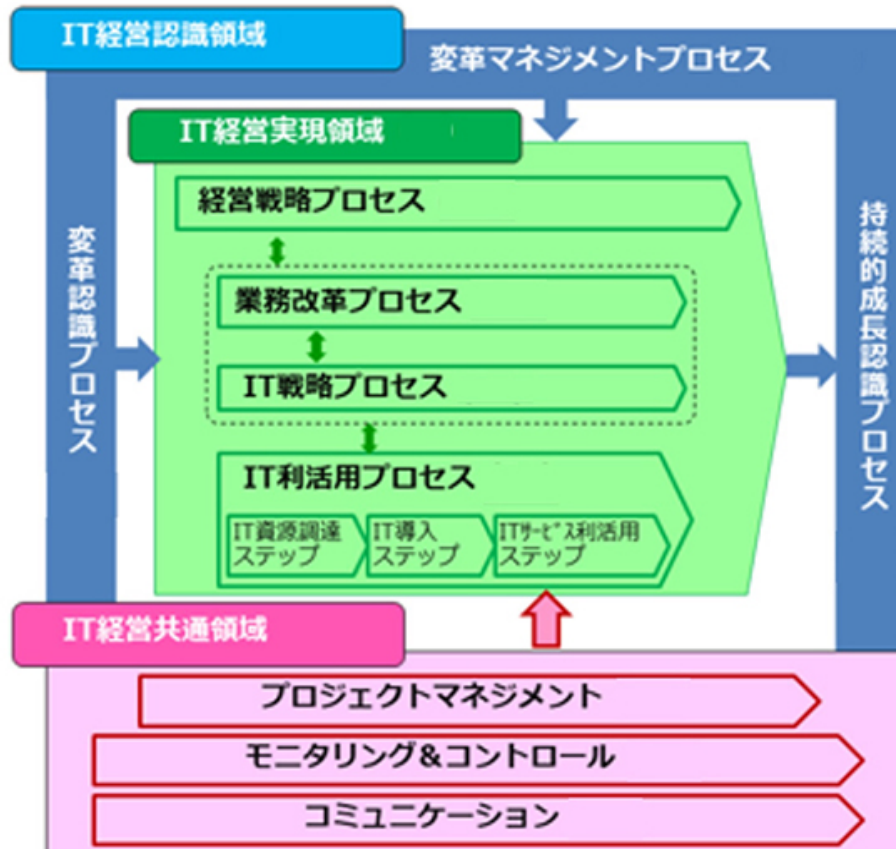
これからの時代は、経営と IT 双方の領域に長けた人材が求められている。

IT の活用を通じて企業の経営者が経営課題を解決し、従来のビジネスモデルの転換を行なうこと、あるいは新しい経済・社会システムを構築することが、真の IT 活用であり、IT 経営である。

企業において、技術や商品に関する戦略的・組織的なマネジメントにより、「製造企業の付加価値を最大化する」という目標を実現できる IT 経営と人材育成の研究を行っている。

また、大学の社会に対する貢献の大きな柱として、大学と地域社会との新たな関係構築による『地域共創』がある。大学の教育研究の成果を地域に活かして、地域の人たちと共に、まちづくりや地域課題の解決、地域活性化推進に学生を役立てていただく。『学生を真ん中』において、地域とともに学生を教育することによって、学生は地域を愛するようになり、地域は『人を育てる地域』になり、『学びあう地域』となる。

学生が考える地域活性化コンセプトをもとに、具体的な施策（地域イベントへの参加、店舗商品の情報発信、子どもたちとのふれあい「子ども遊び教室」、花まちプロジェクト「ふりふら」など）の体験学習を通して人材育成を行っている。



< IT経営プロセス >

出典:ITCA

自由ヶ丘地域イベントへの参加

自由ヶ丘小学校の除草作業 千種台祭りへの出店 千種区民まつりへの参加



SNSによる地域の情報発信



自由ヶ丘 花まちプロジェクト2020



自由ヶ丘ウィンターイベント2020



キーワード	経営戦略、IT 経営、地域活性化、地域共創、人材育成
研究リーダー	経営学部 経営学科 教授 石井 成美
研究分野	社会科学(IT 経営)